平成22年度「うつのみや学校マネジメントシステム」学校評価書

宇都宮市立清原北小学校 2011・3・18

1 教育目標（目指す児童生徒像含む）

「人間尊重の教育」を基盤に、自ら考え正しく判断し、豊かな心をもってたくましく生きる児童を育成する。

【考え深く】

【こころ豊かで】

【たくましく】

- 活用期 ○ 自ら考え工夫する子 ○ こころ豊かで思いやりのある子 ○ 気力と体力のあるたくましい子
 基礎期 ○ 自分で考え学習する子 ○ 親切で思いやりのある子 ○ 元気でがんばる子

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

『小規模特認校として、保護者や地域から信頼され協力し合いながら、夢と理想をもって共に成長していく学校』

- 児童一人ひとりが目当てをもって、生き生きと学習や活動に取り組み、成就感や達成感を味わうことのできる学校
 ○ 児童のよさや個性が発揮でき、お互いに認め合い、励まし合いながら伸びていこうとする気風が満ちている学校
 ○ 児童自らが、体力・健康・食を関連付けた望ましい生活習慣を身に付け、気力と体力が充実している学校

3 学校経営の方針（中期的視点）

- ① 小規模特認校として、学校・家庭・地域が互いに連携し信頼関係を深めながら、地域の教育力の充実を図る。
 ② 個に応じたきめ細かな指導により、基礎学力の定着を図る。
 ③ 児童と達成感や成就感を共有し合うことにより、「学ぼうとする力」を育成する。
 ④ 課題解決や目標達成のための資質・能力「自己実現力」を育成する
 ⑤ 認め合い、励まし合い、協力し合える豊かな人間関係を構築し、「よりよく生きようとする力」を育成する。
 ⑥ 体力・健康・食に関する望ましい生活習慣を構築し、心身共に「健康的な生活を創ろうとする力」を育成する。
 ⑦ 専門職として自己研修に努め、教科・学級・学校経営の適正化を図り、協働性を高める。

4 今年度の重点目標（短期的視点）

（学校運営）

- 小規模特認校6年目となり、基礎学力の充実を図り地域でよりよく生きようとする児童の育成を目指すことにより、保護者や地域との信頼・協力関係の向上を図る。

（児童生徒指導）

- 基本的な生活態度を身に付け、思いやりや奉仕の心をもった児童の育成
 （健康・体力）

- 体力・健康・食を関連付けた望ましい生活習慣をもった児童の育成

（学習指導）

- 基礎基本の充実を図り、進んで他者と関わりながら学習しようとする児童の育成

5 自己評価（Aは共通評価指標、Bは学校独自評価指標）

（評価指標の〔全〕は、全体アンケート実施）

（「主な具体的な取組の方向性」には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入）

項目	評価指標	主な具体的な取組	方向性	評価
教育全体の状況	A1 学校は、活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である。〔全〕 【数値指標】 Mアンケート1における肯定的回答80%以上	○ 1学級20人程度の少人数学級により、個に応じたきめ細かな指導を実践し、「学ぼうとする意欲」の向上を図る。	A	【達成状況】児童の肯定的回答 94.4% 保護者の肯定的回答95.1% 【次年度の方針】 学びの記録・教育相談・保護者との懇談の持ち方及び内容について、学習習慣形成、学習意欲向上の観点から一層の充実を図る。
	A2 教職員は、組織の一員として誠実で熱心に教育に当たっている。〔全〕 【数値指標】 Mアンケート2における肯定的回答80%以上	○ 協働性や目標達成を指向した教育実践及び自己研修に努める。	A	【達成状況】児童の肯定的回答 100% 保護者の肯定的回答96.6% 【次年度の方針】 学級及び学校経営の課題を明確化、共通化を図り、組織的・継続的な教委育課程の編成に努める。

学校運営の状況	<p>A3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 Mアンケート4における肯定的回答80%以上</p>	<p>○ 道徳や特別活動を通して、身近な生活改善のための課題解決学習を充実させ、安心・安全・安定したより豊かな人間関係を構築する。</p>	<p>【達成状況】児童の肯定的回答 79.2% 保護者の肯定的回答80.5%</p> <p>【次年度の方針】 きまりや秩序の意味や習慣化を図れるように、学級経営を核に日常的な児童指導の強化を図る。</p>	
	<p>A4 分かる授業やきめ細かな指導で学力向上を図っている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 Mアンケート5における肯定的回答80%以上</p>	<p>○ 日常の授業実践を重視するとともに、モジュール学習や学習相談タイムを活用し、児童の学習状況の的確な把握、学習内容の確実な理解と定着を図る。</p>	B	<p>【達成状況】児童の肯定的回答 96.8% 保護者の肯定的回答91.8%</p> <p>【次年度の方針】 学習に対する個人的目標、集団的目標、家庭の目標を設定し、継続的に努力する学習環境を充実させる。</p>
	<p>A5 日課、授業、学校行事など教育課程は、適切に実施されている〔全〕</p> <p>【数値指標】 Mアンケート6における肯定的回答80%以上</p>	<p>○ 児童の学習疲労や興味関心、KASAとの接続を考慮した教育課程の実践を図る。</p>	A	<p>【達成状況】児童の肯定的回答 95.2% 保護者の肯定的回答98.3%</p> <p>【次年度の方針】 教師の多忙感、児童の学習疲労の状況を把握し、ゆとりある生活のリズム及び行事の精選に取り組む。</p>
	<p>A6 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、「地域の学校づくり」が進められている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 Mアンケート7における肯定的回答80%以上</p>	<p>○ 授業参観・自由参観日・保護者懇談・きよきた聴講生制度・学校通信（6種）・学級通信・ホームページの充実を図る。</p>	A	<p>【達成状況】保護者の肯定的回答95.9% 地域の肯定的回答 90.4%</p> <p>【次年度の方針】 学校を開いたことにより、顕在化してきた保護者や地域のニーズを具体的な教育実践として具現化していく。</p>
	<p>A7 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った取組が推進されている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 Mアンケート8における肯定的回答80%以上</p>	<p>○ 3連携プログラム「秋季大運動会・きよきた船頭まつり・船頭物語」の充実を図る。</p>	A	<p>【達成状況】保護者の肯定的回答95.1% 地域の肯定的回答 95.0%</p> <p>【次年度の方針】 各実行委員会が企画・運営し、学校の特色ある教育ともなっている「3連携プログラム」の一層の充実を図る。</p>
	<p>A8 校内は、学習にふさわしい環境となっている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 Mアンケート10における肯定的回答80%以上</p>	<p>○ 学習意欲や活動欲の向上を図るため、学習情報や児童作品の提示を工夫するとともに、衛生・心の面からの環境整備にも努める。</p>	A	<p>【達成状況】児童の肯定的回答 92.8% 保護者の肯定的回答97.6%</p> <p>【次年度の方針】 学習の場及び公共の場としての校舎内外の環境整備の一層の充実を図る。</p>
	<p>A9 学校全体で、教職員一人一人の指導力向上に努めている〔全〕</p> <p>【数値指標】 Mアンケート11における肯定的回答80%以上</p>	<p>○ 学校課題の設定や現職教育の充実及び3アクションプランの実践を通して、教職員の資質の向上を図る。</p>	A	<p>【達成状況】保護者の肯定的回答86.4%</p> <p>【次年度の方針】 学校課題や直面している学級課題の明確化や共有化を図り、組織的な対応を実践する。</p>
	<p>B1 地域学校協議会の充実を図る。</p> <p>【数値指標】 Mアンケート18における肯定的回答80%以上</p>	<p>○ 「きよきた夢育基金」を新設するとともに、地域学校協議会を中心とし、地域関係団体との連携強化を図る。</p>	A	<p>【達成状況】保護者の肯定的回答88.7% 地域の肯定的回答100.0%</p> <p>地域学校協議会の運営情報を随時提供し、広く意見を求め、夢育基金の有効活用を図る。</p>